

愛媛若葉ひろみ句会

陸橋や日傘の出合ひ話しらむ

大川 眺春

薫風や広き本堂わがものに

小西 あや

空青きこの清しさを楠茂る

梶原 一美

灯の下にじつと陣取る雨蛙

松岡 寛孝

青芒ふれば切れる反抗期

伊藤 京

空梅雨や大屋根赤し陽を集む

井谷 けい

十華や花の盛りを千さけけり

福本 恵子

千年の樹令へふはり黒揚羽

浜田 千鶴

風の意のままにゆらゆら青芭蕉

高田 弘子

棚田闇灯火に蛙夏景色

藤田 光子

戸を揺らす風の音にも気味悪く耳をそばだて夜は更けゆく

佐々木登美子

八十路過ぎし吾を気づかひ長男の嫁は携帯を送りて呉れぬ

山本まつる

飾り箱千代紙折りつ作りたり友の笑顔を見るを楽しみ

蛭谷 寿子

開拓の七十周年祝いけり苦勞の歲月話はつきず

兵田トミ子

齢重ね淋しいものと云った人子の住む町に移りて行けり

西添 春子

お手玉をつくりて施設に持ちゆけばありがとうの言葉うれしき

二宮 安恵

鼻唄を口ずさみ乗る送迎車九十六歳手を振りてゆく

伊手リツエ

真白くて可愛い小花谷わさび古里に咲く津野部落よ

芝 幸子

七十年ぶりの電話の嬉しさに学徒動員先の呉市の浮ぶ

高田 治子

葉がぐれに青き梅の実日にたちて梅雨入り義兄の一周忌近し

武田 幸子

広見短歌会

Grace's Story [No. 6]

「Thank you KIHOKU See you again」

暑くなりましたね。もうすぐ私はアメリカに帰国します。この一年間を振り返ってみると、日本で英語を教えるという本当に貴重な経験をさせていただいた一年間だったと感じています。日本で過ごす時間もあとわずかとなりました。とても寂しいです。鬼北町で過ごしたあつという間の一年間、皆さんに初めて会った日のことが、昨日のここのように思い出されます。鬼北町はとても美しく素敵な場所でした。そして、そこにある学校もとても素晴らしい場所でした。学校を訪れた際には、子どもたちの元気な姿と、優しさにいつも感動をもらっていたので、学校を訪問するのがとても楽しみでした。

鬼北町では、美しい自然と皆さんの愛情に包まれながら、たくさん皆さんの思い出を作ることができて、本当に幸せでした。帰国したら、鬼北町で培った多くの経験や思い出を、家族や友人と分かち合いたいと思います。もし、将来皆さんが外国に行く機会があれば、ぜひ行ってみてください。他国の文化を経験することは、とても大切なことだと思います。私自身も他国の方との交流を通して、さまざまなことを教わりました。鬼北町の皆さまにはとても感謝しています。短い間でしたが、本当にありがとうございました。



鬼北町外国語指導助手
通称：グレース
アメリカ合衆国ノースカロライナ州出身